

平成31年1月25日

総務大臣
石田真敏 殿

情報通信行政・郵政行政審議会
会長 多賀谷 一 照

答 申 書

平成30年12月7日付け諮問第3109号をもって諮問された事案について、審議の結果、下記のとおり答申する。

記

- 1 本件、電気通信事業法施行規則の一部を改正する省令案（指定電気通信役務の範囲の見直し）については、諮問のとおり改正することが適当と認められる。
- 2 なお、提出された意見及びそれらに対する当審議会の考え方は、別添のとおりである。

以上

「電気通信事業法施行規則の一部を改正する省令案(指定電気通信役務の範囲の見直し)について」
に対する意見募集

(意見募集期間: 平成 30 年 12 月 8 日～平成 31 年 1 月 11 日)

意見提出者一覧

計 3 者(個人:3者)

(提出順、敬称略)

受付.	意見提出者
1	個人
2	個人
3	個人

「電気通信事業法施行規則の一部を改正する省令案(指定電気通信役務の範囲の見直し)について」
に対する意見及びそれらに対する考え方

意 見	考 え 方	意 見 を 踏 ま え た 案 の 修 正 の 有 無
<p>○ 案に賛成です。「新規の契約の締結をしておらず、将来廃止することが見込まれる電気通信役務」との項目は、通信会社の判断で指定電気通信役務の範囲から抜けられるような書き方になっており、「抜け穴」になってしまっているのではないのでしょうか。将来止めようとするサービスほど、通信会社はないがしろにしがちだと思いますので、ちゃんと行政の目が届くようにしてほしいです。</p> <p style="text-align: right;">(個人)</p>	<p>○ 本改正案に賛成の御意見として承ります。</p>	無
<p>○ 本改正に賛成である。 適切な改正であると思われた。</p> <p>付記: なお、「特定電気通信役務」(電気通信事業法21条、同法施行規則19条他)という文言については、「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」2条における「特定電気通信役務提供者」(これについては、「特定電気通信」(不特定の者によって受信されることを目的とする電気通信の送信)を媒介し、その他特定電気通信設備を他人の通信の用に供する者の事を指す文言である。)と、「特定電気通信役務」という部分が被っているために紛らわしい事から、「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」における「特定電気通信」「特定電気通信設備」(これについては電気通信事業法12条の2第4項2号の「特定電気通信設備」と全く同じ文言で異なる意味内容となっている。))「特定電気通信役務提供者」の文言については別の表現に変更すべきではないかと考える(既に存在する法律ではあるが、紛らわしい文言の使用は避けて</p>	<p>○ 本改正案に賛成の御意見として承ります。 付記については、いただいたご意見は意見募集対象に直接関係するものではないため、今後の参考とさせていただきます。</p>	無

<p>いくのが望ましいのではないかと考える。)</p> <p>「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」については本意見募集の対象ではないが、国民・市民における認識の混乱を生じないようにするために、「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」における「特定電気通信～」という文言の変更について、検討を行っていただきたい。</p> <p>(個人)</p>		
<p>○ 「総務省総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課」が提唱している内容では、「5G(第5世代)」における「IP 網(インターネットプロトコル)」の導入と考えますが、総務省側が「ゴール(目標)」での「5G」の「仕様(スペシフィケーション)」についての技術的な「概念(コンセプト)」を提唱する事が、望ましいと考えます。具体的には、「5G」の「スペック(仕様)」の概念を描か無いと「トラブルシューティング(修理)からのデバック(改修)」が多く成り、無駄な財政コストが、掛かると思います。例えばですが、日本国の全ての固定電話回線を廃止する事は、マイナスに成ると考えますので、「どの程度の固定電話回線を残して行くのか?」、「どの程度の固定電話回線を廃止して行くのか?」等を、入念に検討すべきです。要約すると、ユニバーサルサービス制度の事と考えますが、固定電話回線を廃止し、「IP 網(インターネットプロトコル)」に導入する事では、「5G」のスペックに対し、「キャパシティー(容量)」を決めて置かないと財政コストが、掛かると考えます。総務省側は、「戦略(ストラテジー)」が組まれて無いので、第2次世界大戦時での旧日本軍大本營の様な構造で、「精神論(メンタリズム)」の状態と考えます。要するに、高い付加価値を設定し、無駄を削ぎ落とす事で効率性を上げれば、生産性が上がります。総務省側は、無計画状態で有ると、私は考えます。</p> <p>(個人)</p>	<p>○ いただいた御意見は意見募集対象に直接関係するものではないため、今後の参考とさせていただきます。</p>	<p>無</p>